

# 令和6年度 学校経営計画書及び自己評価計画書

石川県立金沢泉丘高等学校（通信制課程）

学校長 岡 橋 勇 侍

## 1 教育目標

心身一如の発達につとめて

真理を求め、勉学を第一義とすること

情操を豊かにし、自らの品位を高め、他者の人格を重んずること

正義を愛し、誠実にして、社会から信頼されること

## 2 中・長期的目標

様々な事情により本校を学びの場として選択した生徒たち一人ひとりが、みずから時間管理に努め、レポート提出などやスクーリングの参加を積み重ねることで、学びの楽しさを見つけるとともに、自己肯定感を高める。また、生徒会活動などの場に一人でも多くの生徒が参加・参画することで、協働する喜びを感じるとともに、コミュニケーション能力を高め、ひいては社会の一員としてしっかりと行動する力を培う。本校通信制教員からなる「チーム泉丘通信制」は、これらのことを、かけがえのない生徒一人ひとりに寄り添いながら推し進めていく。

### (1) 学校の現状

- ① 近年の通信制を取り巻く環境は著しく変化し、様々な入学動機や学習歴をもつ生徒が通う学校となっている。とりわけ増え続けている不登校経験者への対応は主課題の1つである。
- ② 生徒の年齢層に幅はあるが、活躍生の中心は10代の生徒であり、近年85%前後で推移している。
- ③ 4月の新入、転入、編入生に加えて、9月の転入生も年々増加しており、転編入生数は活躍生の70%程度を占めている。
- ④ 入学はするが、途中で学習を継続できない不活躍生が依然として多く、卒業後の進路の定まらない者も多い。また、活躍生においても基礎学力が定着しておらず、単位の修得が困難な生徒もいる。

### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① GIGA スクール構想を踏まえ、学習意欲を喚起し計画的な学習に努める力を育成し、ICTを活用した面接指導（スクーリング）や基礎学力を伸ばすための有効な報告課題（レポート）の研究や開発を行う。
- ② 豊かな個性、心を持ち、生涯にわたって自ら学び、変化の激しい社会に適応し、たくましく生きる力を育成する。
- ③ 進路ガイダンスを充実させ、進路意識の高揚を図り、個々の適性と能力に応じたキャリア教育を推進する。

### (3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員個々の教育力を充実させるとともに、通信制教育の問題点を理解し、教育目標の具現化と達成を計画的、継続的に実施していく。
- ② 各分掌を機能的・効率的に運営し組織的な取組を行うことで、教職員がワーク・ライフ・バランスを維持できるようにする。

## 3 今年度の重点目標

- ① 家庭の理解と協力を得ながら個に応じた働きかけをより多く行うことで、生徒への学習支援を積極的に行い、報告課題の提出状況や出席日数の改善を図るとともに、単位の修得率を上げる。
- ② 基本的な生活習慣の確立と規範意識の高揚、自他の生命を尊重する態度の育成を図るため、時間厳守や適切な言葉遣いの励行、法やきまりの意義の理解と遵守など、学校内外を含めた生活行動を見直し、改善を図らせる。
- ③ 生徒一人一人の生活状況を様々な方法でより把握し、教職員間で共有することにより、組織的に支援する体制をつくる。
- ④ 各種業務の平準化と効率化を図り、ワーク・ライフ・バランスを実現する。
- ⑤ 様々な行事に参加することで、生徒の自己肯定感を高めるとともに、卒業後の生き方を考えさせ、生徒の能力・適性を踏まえた進路指導やキャリア教育を行い、就業率や進学率を高める。